

## 外国人にチャレンジしよう

### 1 外国人でなければ聞けないことを聞こう！

日常の身近な話題についてのおしゃべりになれば、時には、外国人に外国の風物や外国の生活などについて質問してみましょう。

たとえば、自分が個人的に取り組んでいる趣味の観点からの質問もいいでしょう。また、本や雑誌にはのらないような、外国のごく平凡な日常生活に関する質問もいいアイデアです。それから、日本人が思っているのはかなりちがう、外国人の抱く対日イメージを浮き彫りにすることなどにもチャレンジしてみましょう。

あらかじめ質問事項を整理し、準備して、こちらから話しかけ、それに答えてもらうというふうにするれば、単なることばの練習の場以上の、大いに楽しい学習体験となるはずです。

### 2 質問表とテープレコーダーを持って空港・ホテル・観光地へ行こう！

休みの日など都合がつけば、家から比較的近くで外国人の姿を見かけやすい場所に足を運んでみましょう。その際は、もちろんその場所特有の時間帯、言いかえるならば、外国人に接近する「ゴールデン・タイム」があるはずですから、事前に調べておきます。

たとえば、国際空港のような場合であれば、発着便の時間帯などをあらかじめ調べておかないと、出かけていっても少しも外国人の姿がないということにもなりかねません。

次に、出かけるときの準備ですが、質問事項をメモした質問表とテープレコーダーが考えられます。マイクを相手に向けることは、自然な会話としてはあまり望ましくないかもしれませんが、でも、あとでリスニングの勉強ができることと、うまく聞き取れなかった部分を確認することができることを考えたら、やはり持って行くことを勧めます。質問表は本書をネタにして作るといいでしょう。

### 3 1人ですわっている外国人をさがし、声をかけよう！

さて、外国人が立ち寄りそうな場所に出向いていったならば、あたりを見回し、1人ですわっている外国人をさがしてみてください。団体のツアーで、添乗員・ガイドのあとに続いて歩いているような公園や神社・仏閣などの場合は、インタビューには不向きです。

1人でいすかベンチに腰をかけ、のんびりすごしている外国人がいたならばその人こそインタビューの相手です。

“Excuse me, but may I ask a favor of you?”

と、声をかけてみましょう。きっとニコリとほほえみながら、

“Yes, what?” と答えてくれるはずですよ。そうすると、

“I'm learning English and I have some questions that I'd like to ask you. So, will you answer to my questions?”

とでも続けて下さい。そうすれば、必ずや、

“Sure.” と言ってくれるにちがいません。

あとはテープレコーダーを使うことの承認をもらっておくことが賢明です。

“Can I use a tape-recorder? Because I want to listen to the tape later to have listening practice.”

そう言ったならば、おそらく相手は“O.K.”と自分を納得させるかのようにうなずきながら許してくれるでしょう。

そこまでくれば、あとは質問表を見ながら質問を続けて行けばいいのです。



### 4 インタビューが終わったらテープを聞き返し、応答内容を確認しよう！

その日のインタビューが終わり、家に帰ったならば、早速そのテープを聞き返してみましょう。インタビュー中によく聞き取れなかった点がいくつかあるはずです。わかるまでテープを何度も何度も聞いてみましょう。

さあ、楽しい気分で「インタビュー式」英会話にチャレンジしましょう。

## この本の構成と利用法

この本は、テーマごとに日常最もよく使われる会話表現(質問・応答)を集めた【メインの部分】と、発展練習のための【Let's try!】の2つのコーナーで構成されています。説明の都合上、【メインの部分】をAコーナー、【Let's try!】をBコーナーと呼ぶことにします。

**Aコーナー**は——  
基礎的な英会話が  
楽しくマスター  
できるコーナーです。

**Bコーナー Let's try!**は——  
英会話の力をパワーアップするコーナー  
です。ことばの知識を増やし、少し長い  
話ができるようになります。

### Aコーナー(メインの部分)

#### ①身近なテーマ80!!

みなさんにとって最も身近なテーマ80を選び、質問・応答のいろいろな例を集めてあります。テーマは日常生活の中から、英会話の話題として適当なものを、(あいさつ)(学校生活)(家庭生活)(食べ物)(趣味・娯楽)(スポーツ・教養)(日本)(ある場所)という8つの大きなグループに分けて構成してあります。

どこから始めても、また、どこを選んでかまいません。

#### ②7つの【質問】と【応答】!!

●各テーマとも7つの【インタビュー】と【応答】からなっています。インタビューは会話の流れに沿った一連のもので、聞きたいことが順に発展していくように構成されています。



●左ページにインタビュー、右ページにその応答が書かれています。日本文と英文が完全に正確に対応していないものもあります。それは、日本語と英語の表現のしかたの差だと考えて下さい。

●重要な語句や覚えておくと便利な表現については右側にピックアップして解説をつけました。→**コナチ**

#### ③おきかえで他の答え方も!!

本書では、次の質問へのつながりから1つの質問には1つの答しか示してありません。しかし、実際には、1つの質問に対する答えは人や状況によってさまざまです。また、同じ内容でも表現のしかたはいろいろあります。そこで、問答の中で他の言い方や答え方ができるものを□で囲み、右欄に【おきかえ】として、他の表現を示しました。いろいろな答え方を試してみましょう。

### Bコーナー(Let's try!)

Aコーナーの4つのテーマごとに【Let's try!】のページが挿入されています。○と○の2つのパートに分かれています。



**単語力アップがねらいです。知っていることばの数をふやします。**

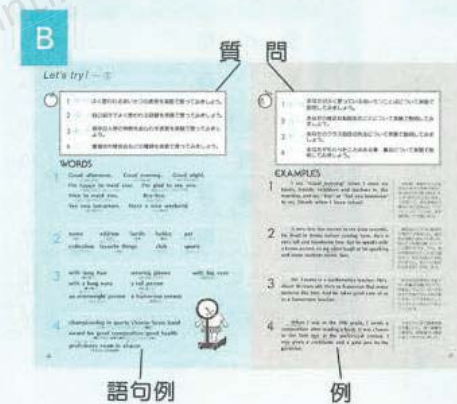
ことばの数を増やすことは、大変努力のいることです。が、また一方で、日本語でしか知らなかったものの名前が英語で言えるようになるのですから、とても楽しいことです。覚えた単語をインタビューの中やその答の中で、積極的に使ってみましょう。英会話の幅がぐ〜んと広がります。



**(説明したり)(考えを述べたりする)力を養う練習コーナーです。**

少し長い文章の表現練習がねらいです。簡単な問答から一歩進んで、1つのまとまった考えを表現してみることは、英語の表現力をパワーアップする上でとても大切なことです。EXAMPLES(例)の英語をよく見てもらえばわかるように、1つ1つの文はどれも基本的で、決して高度な構文を使っているわけではありません。それでも、そういう基本的な文をつなげていくことで、まとまりのある文章を表現する

ことができるのです。それでももし○がむずかしく感じる人は、こたわらずにとぼして、先へ進めてもかまいません。自分の力に合った英会話を楽しく繰り返すうちに自然と応用力がついてきて、(説明したり)(考えを述べたり)することができるようになってくるものですから。



# Contents

あいさつ		
1	あいさつ	12
2	出会いと別れ	12
3	相手	14
4	お礼・おめでとう・おくやみ	14
	Let's try! — ①	16
学校生活		
5	登校	18
6	学校	18
7	授業	20
8	昼食	20
	Let's try! — ②	22
9	放課後	24
10	修学旅行	24
11	夏休み	26
12	冬休み	28
	Let's try! — ③	30
家庭生活		
13	起床	32
14	朝食	32
15	夕食	34
16	入浴	34
	Let's try! — ④	36
17	就寝	38
18	新聞	38
19	電話	40
20	時計	40
	Let's try! — ⑤	42

21	ペット	44
22	家族旅行	44
23	日記	46
24	くせ・性格	46
	Let's try! — ⑥	48
25	風邪	50
26	病気	50
27	散髪	52
28	ヘアスタイル	52
	Let's try! — ⑦	54
29	誕生日	56
30	デート	56
31	おこづかい	58
32	衣服	58
	Let's try! — ⑧	60
33	ショッピング	62
34	音	64
食べ物		
35	食べ物	66
36	料理	66
	Let's try! — ⑨	68
37	魚	70
38	お菓子	70
39	果物	72
40	コーヒー	72
	Let's try! — ⑩	74

趣味・娯楽		
41	楽器	76
42	音楽	76
43	ラジカセ	78
44	テレビ	78
	Let's try! — ⑪	80
45	パソコン	82
46	マンガ	82
47	ゲーム	84
48	映画	84
	Let's try! — ⑫	86
49	写真	88
50	コレクション	88
51	釣り	90
52	園芸	90
	Let's try! — ⑬	92
53	ファッション	94
54	タレント	94
スポーツ・教養		
55	スポーツ	96
56	プロ野球	96
	Let's try! — ⑭	98
57	相撲	100
58	水泳	100
59	自転車	102
60	スキー	102
	Let's try! — ⑮	104

61	本	106
62	英語	106
63	文通	108
64	外国	108
	Let's try! — ⑯	110
日本		
65	日本・日本人	112
66	日本食	114
67	日本語	116
68	シンボル	118
	Let's try! — ⑰	120
69	地理・天候	122
70	東京	124
71	京都	124
72	お祭り	126
	Let's try! — ⑱	128
ある場所		
73	道をたずねる	130
74	道案内	130
75	公園で	132
76	駅で	132
	Let's try! — ⑲	134
77	空港で	136
78	おみやげ屋で	138
79	喫茶店・レストランで	140
80	デパートで	140
	Let's try! — ⑳	142